



はなみずさ みんなで語ろう会



特集号では「市民意見」をピックアップして掲載しています。詳細については小林市ホームページをご覧ください。

平成30年度市民との意見交換会を終えて

広報広聴委員会委員長 福本 誠作

朝晩めっきり涼しくなってきた。見を聴取するため、まずは保育
ましたね。今年の夏は各地で今 園から中学校までの保護者にア
までに無い40度超えの猛暑。ま ンケート調査を行い、テーマを
た雨の降り方もゲリラ豪雨と言 決めました。

われ災害も発生しました。台風 参加者は昨年並みでしたが、
も例年になく多く発生し、その 率直な意見をたくさん聴取する
強さも凄かったですね。9月末 ことができました。今後の審査、
には久しぶりの直撃で停電や農 委員会活動に活かしていきたい
作物に大きな被害があり、これ と思います。

から防災の面でいろいろ対応を 今年の意見交換会は子育て世
考える必要がありますね。 代の3会場と合わせて12会場で

今年で5回目を迎えた市民と 開催予定でしたが、野尻地区は
の意見交換会。毎年参加者が減 大雨による災害発生のため、や
少しているため、今回は各地域 むなく中止にしました。来年度
に立ち上がっているまち協を中 は全会場で開催し、たくさん
心に開催しました。周知や準備 意見を聞ければと思っています。
等の不手際で市民の皆様、特に また、内容や進め方について
役員の皆様に多大なご迷惑をお ろんなご意見を頂きました。今
掛けした事をお詫び申し上げま す。後、広報広聴委員会で検討を重
ね、次年度からはもっと内容の
充実した意見交換会になるよう
にして参りますので、たくさん
の市民の皆様のご参加をお待ち
しております。

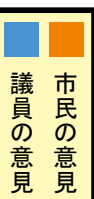
今回のテーマは、現在、議会 において事務事業評価に取り組
んでいるものをテーマに取り上 げました。

また、新たに子育て世代の意

地域別の

意見交換会

テーマ①
外出しやすい
まちづくり



西小林小学校区

■ 地域によっては、介護施設の
車を借りて週一回、高齢者、障が
い者が買い物など行っている。

■ 社会福祉協議会のサロン等車
輛貸出支援事業は、10時から15時
まで車を自由に使い、買い物等に
行くことができる。これからの高
齢者対策として、にっこばまちづ
くり協議会でも取り組んでいき
たいと考えている。

■ 免許返納だけを訴えず、病院
や買い物へ行く手段も考えてほし
い。また、コミュニティバスも利

用が少ないからと、やめてほしく
ない。

■ 出された意見については、議
会でも議論していきたい。

須木地区

■ 内山地区の福祉バスの運行状
況及び今後も継続されるのか。

■ 平成29年度は、年間で児童等
が95人、高齢者・一般が11人。当
局によると内山線は今後も継続さ
れるが、より効率的な方法がない
か協議中とのことであった。

■ 上九瀬線のコミュニティバス
は、料金が下がり、利用者は増え
ているが、鳥田町や堂屋敷などバ
スが通っていない地域の人は、交
通手段がないので免許返納もでき
ないでいる。このようなことは議
会では議論されているのか。

■ 一般質問や委員会場で、対
策や方法について当局に要望・提
案している。

- コミュニティバスは時間帯が合わないから利用が少ないのではないか。日曜日の便数も少ない。アンケート調査をした方がいいのではないか。
- 状況をしっかりと把握するためには調査は必要である。当局に伝える。

細野中学校区

- コミュニティバスの運行ルートの変更（種畜牧場線）
- 乗り合いタクシーの乗車場所を高齢者に配慮してほしい。
- 乗り合いタクシーをデマンド型にしてほしい。
- 乗り合いタクシーを湾津にも走らせてほしい。
- コミュニティバスなどの乗り継ぎ券を駅などで発行してほしい。
- コミュニティバスなどの回遊券（500円くらいのフリーパス券）を発行してほしい。
- コミュニティバスのアンケート

ト結果はどのようなものだったか知らせてほしい。

■ 出された意見については、委員会で事務事業評価の審議に活用していく。



委員会審査風景

東方中学校区

- 鷗野循環線の小林駅11時29分発を14時〜15時発に変更できないか。
- 鷗野循環線の二原入口停留所は利用者がいない。利用者が多い真方3区公民館前に変更できないか。

- 上原循環線の上原バス停〜谷の木入口バス停の間に東方中学校前の停留所を設置できないか。
- 出された意見については、委員会で事務事業評価の審議に活用していく。

テーマ② 観光で稼ぐには

南小学校区

- 観光DMOについて市民はあまり理解できてない。事業費9,100万円が計上されているが具体的にどのように取り組んでいくのか。
- 具体的な取り組み内容は、①食と農の魅力創生事業委託（地井シェフが市内店舗で開業されたことにより、観光客の誘致、児童生徒への食育活動の実施、生産者への販路拡大等のアドバイス等）

徒への食育活動の実施、生産者への販路拡大等のアドバイス等）

②工事請負費（外国語表記等に対応した案内看板の設置）③DMO推進事業費補助（マーケティング、観光動向調査、プロモーション等への補助）④DMO運営事業費補助（小林市観光推進協議会、観光DMO事務局補助）である。

- フランス料理店に補助金が出されたが、地元の既存の飲食店を盛り上げることも大事ではないか。食と農の魅力創生事業の目的に沿った展開が必要。
- 小林市の豊かな食材を活用して、都市部のレストランなどでの活用の可能性を探り、販路拡大につなげるという目的もある。皆さんの思いを受け止めて、今後、議会でもしっかりと議論していく。
- 市内にある観光資源の実態調査ができていくのか。
- 各観光地の入込観光客数や訪れた方々の実態調査は定期的に行われているようだが、小林市観光

推進協議会も設立されたので、今後さらに調査が進むことを期待している。

■ 観光地のトイレの洋式化をお願いしたい。

■ 一般質問や委員会審議で当局に提案・要望している。今後も引き続き取り上げていく。

須木地区

■ ウォーターフロント事業では地域おこし協力隊が頑張っているが、PRが不足しているのではないかと。

■ イベントを多くして須木の自然の良さをもっとPRした方がいいと思っている。当局に積極的に情報発信するよう伝える。

■ 小野湖の活用については近隣自治体の協力も必要では。

■ 今後、須木地区がどのような観光の推進をしていくのが課題であると考えている。



SUP (スタンドアップパドルボード)

東方中学校区

■ 以前は自衛隊が陰陽石の清掃活動を行っていた。年に2〜3回清掃すべきでは。

■ 陰陽石〜三之宮峡〜地区体育館までの遊歩道の整備をするべきでは。

■ 陰陽石の施設を明石酒造が購入したが小林市と一体となった利活用はできないか。

■ 三之宮峡の入口付近の地権者を調査し、整備を進めてほしい。

■ 三之宮峡トンネルのライトが

点灯しているか確認をしてほしい。

■ 陰陽石の施設には温泉もあったが有効活用はできないか。

■ 以前、市で三之宮峡の水質調査を行ったが結果が不明である。現在も水質が汚染され異臭がする。

■ 出された意見については、委員会です務事業評価の審議に活用していく。

永久津中学校区

■ のじりこぴあのダムにアオコが発生し、これはどうかと思ってしまうような色である。小野湖には予算がついているが、野尻湖についての解決策は考えてないのか。

■ 企業局の管理である。町時代から浄化する植物など色々な取り組みはしているが、なかなか有効な対策に至ってない。

■ かくれ念仏洞の入口の看板が小さい。大きくして分かりやすい

ようにならないか。

■ 肝心のところが分かりづらいという意見も聞いている。担当課に伝える。

■ 以前は観光梨園も結構TVに出ていた。近頃見なくなってきたが。そういうところもTV局などに宣伝し、かくれ念仏洞もひくくめてPRしていく方法がいいのでは。

■ 以前は、逆にきてもらっている感じだった。看板もあちらこちらにあり、呼びこみもあった。確かに小林市の梨・ブドウは評価が高いので、今後繁栄させていかなくてはならない。観光動画作成など、当局に伝える。

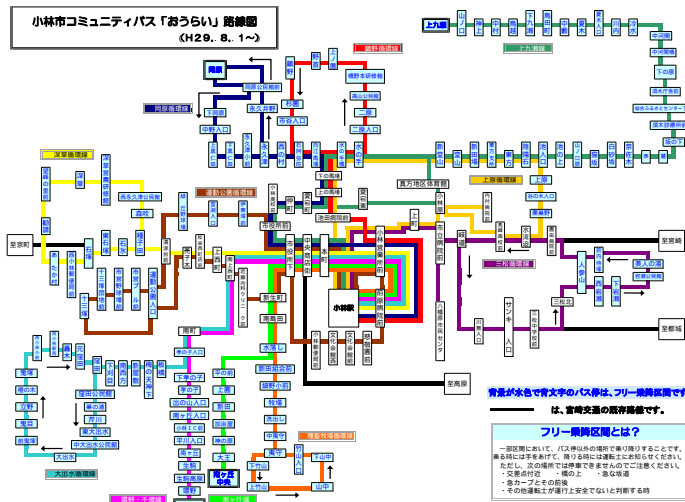


委員会審査風景

テーマ③ 「まちなか」 に人の流れを 創るために

小林小学校区

- 中心市街地に人を呼び込むためにはどうしたらいいか。
- 中心市街地と呼べる場所はない。まちなかに人を呼ぶ必要があるのか。中心部だけでいいのか。買物物は堤に行けばいい。
- TENAMUビル・KITTO小林を利用してもらうためにはどうしたらいいか。
- コミュニティバスを活用し高齢者に来ていただけたらどうか。
- 運動器具を設置してもらえると高齢者が利用するのは。
- 補助金頼みは良くない。



- 観光客に来てもらうには。どこが観光地なのか。陰陽石など昔からある良い場所が整備されていない。
- 出された意見については、委員会でする事業評価の審議に活用していく。

テーマ④ プラごみの出し方について

西小林中学校区

- ペットボトルやトレーのラップの再利用について納得ができない。再利用されないのであれば洗う必要がないのでは。
- 現地の仕事をしているが、たまに心無い方が丸めている物もあるものの、きれいに洗ってある。但し、えびのが一番きれいに洗って乾燥している。次が高原で小林が一番汚い、乾燥が足りない。
- 子ども達も習慣づけることで自然とリサイクルできるようになってきた。小林市独自の教育も必要。子どもにもなぜ分別が必要なのか、リサイクルが必要かを教え地球温暖化防止、環境汚染

防止の目的を持った教育が必要ではないか。

- 消費者にだけではなく、業者にも簡単にはがせる、または余計な包装をしない指導をしてほしい。

- 新しい虎の巻が配布された。担当課も配布するだけでなく、出前講座の開催や回覧板等のチラシ配布など、子どもや親にも分かりやすいものを年に何回か出してほしい。周知徹底を図っていただきたい。きれいに洗って出すのは大賛成であり、やめるのはいかなものか。

- 本市は市民の協力で、リサイクル率は全国トップクラスである。環境にやさしいまちとしてひとつの大きな目標も達成できている。委員会などで議論し、当局にも伝える。

- きれいに洗って出すためには水道代が高くなる。小林市に住むのであれば水道代を安くしてもらいたい。

- 他所の人から見たら「めんど

くさい」と思ってる人もいる。細かい部分について検討していただきたい。

■ 地区によっては、リサイクルされていないゴミが混入している。地区ごとの説明会が必要ではないか。

■ 収集されていないゴミは、名前や番号のないものが多いがどういう対策を取ればいいのか。

■ 組未加入でゴミ処理に困っている人もいるのではないか。

■ 今の体制をしつかりしながらどこまで改正できるかだと思う。議会でも議論していきたい。

南小学校区

■ 現在、プラごみの出し方について議会ではどのような議論がなされているのか。

■ 調味料などの小さなプラごみについては焼却でいいのではないのか、ごみ分別の簡素化など議論し当局に提案・要望している。

■ ごみ分別のルールに合わないものの処理に苦勞している。分別をしていない人へ「ごみ分別虎の巻」に手紙を添えて渡したら改善したが、組加入していない人へのごみ分別の説明は、もっとしっかりやってほしい。

■ 区長や係の方の努力には感謝している。要望に関しては当局に伝える。資源やエネルギーを大切に、また環境保全を目的にリサイクルに取り組んでいる。ごみの分別がネックになって移住定住に影響が出ている面もある。議会としてもプラごみに限らずごみ分別に関しては最善の方法を模索し、当局に提案していく。

■ 組に入っていない人はどのように出しているのか。アパートの入居者は事業系ごみとして出している。個人でも事業系ごみとして出せないのか。

■ 生活ごみが事業系ごみとして出されている実態は確かにあるが、事業系ごみとして出していないことになっている。様々な

課題があるが市民の負担軽減につながる方法を議会としても議論していく。

三松中学校区

■ 汚れたものが入っていると持つて行かない。

■ 集積場でも残っているのはまれになっているが、地区の担当者が努力しているからだということを理解してほしい。

■ 北堤は担当者が汚れたごみを持ち帰り、洗って乾かすなど自腹で処理している。

■ 高齢者が大変。

■ 拾ったごみはそのままでも回収してほしい

■ 店がリサイクル回収をしていると利用すると割引券がもらえる。

■ リサイクル回収している店舗に出すと買い物券がもらえる。

■ 回収したものの買取額を高くしてほしい。

《お知らせ》
平成30年10月1日から、
次の3種類のプラスチック製容器包装を
「燃やすごみ」として扱います。

①「ラップ類」



②「チューブ類」



③「小袋類」



※ 10月1日 各戸配布文書

ラップ類・チューブ類・小袋類のプラスチック容器包装を燃やすごみとして扱います。

お問い合わせ先 清掃工場 TEL 24-0959
生活環境課 TEL 23-8122

■ 廃プラでお金が出るという新聞記事を見た。

■ 容器包装リサイクル協会から出ている。

■ 出された意見については、委員会で事務事業評価の審議に活用していく。

小林小学校区

■ 違うものが一つ入っていても収集しない。

■ 高齢者は大変だ。

■ ふれあい収集などを活用してほしい。

■ 小さいものまで洗って出す必要があるのか。

■ 一つ一つ洗うのは大変。汚れていたら処理できないのか。

■ 小林市廃棄物減量等推進審議会で検討中。

■ 小林市はごみ分別が厳しい。

■ 分別収集を始めて3、4年は、面倒とかトラブルもあって今がある。定着してきているので

もっと進めるべき。

■ リサイクルを進めたことで最終処分場の延命が図られている。

■ 新聞紙などリサイクルが減っている。

■ 出された意見については、委員会で事務事業評価の審議に活用していく。

テーマ⑤ いつまでも元 気でいるため に

細野中学校区

■ 長寿介護課を長寿健康課に変更できないか。

■ 健康増進のためにも温泉に行きやすい環境を作してほしい。

■ 公民館などで筋トレ体操をたくさんの方がされているがエアコンが無いので大変である。公民館や集会施設などに空調設備を入れてほしい。

■ 友愛クラブ加入をもっと呼びかけてほしい。

■ 団地や集会場の入口のバリアフリー化を進めてほしい。

■ 出された意見については、委員会で事務事業評価の審議に活用していく。

三松中学校区

■ 介護保険で財産の調査を行なっているがおかしいと思う。

■ 要支援1・2を市が対応する。

■ 介護度が上がる心配がある。

■ 利用者の負担が増えている。施設を出されるのではなどの心配がある。

■ 訪問介護が減らされている。

■ 筋トレ体操は参加者が少ない。行きたいが交通手段がない。近くの会場であればと思う。下堤はコ

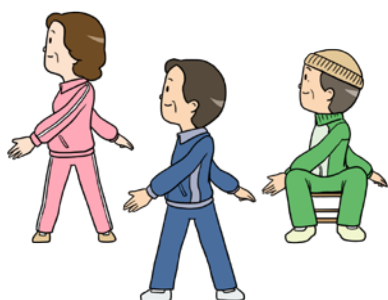
ミュニティバスが来ない。

■ 都城市の高齢者学校は参加者が多い。バスが回ってきていると聞いた。

■ ラジオ体操のような小林市の体操を作って、小林市の運動として続けてはどうか。みんなが続けられる体操を作り取り組むことで、総合的予防につながらと思う。

■ 生きがいをつくることだと思う。高齢者にバスを出して温泉に連れていつている所がある。バスツアーを計画し、須木・野尻の温泉に行くといいのでは。

■ 出された意見については、委員会で事務事業評価の審議に活用していく。



永久津中学校区

極的に参加していただけると介護予防にもつながる。

■ 母がデイサービスに行っているが、行かなくなるようになると弱ってくると思う。今、充実して助かっている。継続してやっていただきたい。

■ 各地域にあったサロンが、1力所だけになってしまった。元気でいるためにはグループで活動し、みんなで取り組みながら自分の健康状態を維持できた方がいい。夫婦で一緒に入って活動できた方がいいと思う。資金があれば地域ごとに充実でき、まとまっていくのでは。

■ 私たちも地域を回って相談にのったりしているが行政と一緒にやって取り組んでいかないとけないと感じている。

■ 地域包括支援センターが小林地区と野尻地区にある。

■ 永久津地区でもサポーターの方々が「オレンジ米」を植えて活動されている。高齢者の方が昔を思い出しながらやるといきいきする効果があるという話もある。積



子育て世代との意見交換会

教育について



■ 特別支援教育の支援員を配置してほしい。

■ 地域の教育格差の是正についての説明をしてほしい。

■ 小林高校に中高一貫で中等部をおいてほしい。

■ この地域が神話の里だということを学校教育に活かしてほしい。

■ 学校に民間の講師を迎え入れてほしい。

■ 朝の5分でも英語の歌を歌う事で英語教育の推進を行う必要がある。

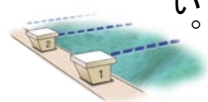
● 学校施設



■ 三松小の体育館天井が古く危ない。

■ 三松小のプールが古くプライバシー保護がなされていない。

● 部活・スポーツ少年団



■ 大塚原運動公園に杭を打ってテントを立てることができない。屋根や杭などの整備をしてほしい。

■ 大塚原運動公園で少年サッカー大会などを市の主催で開催してほしい。

■ 出された意見については、委員会等で活用していく。

子育てについて



■ 放課後児童クラブの対象年齢はどうなっているか。

■ 放課後児童クラブの定数や場所を増やすことはできないのか。働いているので増やしていただくと助かるのだが。

■ 小学校1年生から6年生までが対象年齢となっている。現在13のクラブがあり、待機児童はほとんどいない状況である。希望があれば、途中からでも入れると思う。

■ 通学路の途中に時計がない。距離も長いので特に朝は遅刻しそうになる。

■ 細野中グラウンド(南側)は、木が生い茂っており、夕方は特に暗い。区長にも相談したがなかなかの状況である。外灯でもあるといいのだが改善ができてない。

■ 下校時の見守りを増やしてほしい。変質者に声をかけられたこともあって・・・学校側に言っても何も対応してくれない。警察に

言って対応してもらったが一時的なものである。

■ 通学路に木陰を作ってほしい。特に小林校区は街中で木陰も少ない。熱中症が心配で学校側も水筒対応をしているが、声を上げていただくと学校側もすぐ対応してくれるのかと思う。



■ 以前は学校帰りにお水を飲ませてくれるようなところもあった。そのようなものはできないか。

■ こども110番のネーミングが不審者対応に思える。子どもは110番のイメージで気楽に寄れない。

■ こども110番の意味を実際保護者が理解しているのか。子どもに伝えられる知識を含めてどう

なのか。せっかくあるのに活用されていないのはもったいない。



■ 安心して出産ができる体制を早く作ってほしい。これから出産する方のためにも良い環境を作ってほしい。

■ 夜間の小児科は対応してもらえないのか。市立病院に夜間駆けつけたが「できません」と突き放され紹介してもらえなかった。夜間でもありどうしていいかわからない。出できませんと突き放されるのであれば次の方策もつくっていただきたい。

■ 里帰り出産ができない。親がそのために県外に行くことになる。

■ 母子手帳交付の時間、曜日などもっと市民が受け取りやすく変更できないか。働いていると行けない。

■ 貴重なご意見を聞かせいただいた。教育委員会や子育て支援課、市立病院に伝えるとともに、議会でも議論を深めていきたい。

医療について



■ 医療について体験談など話してほしい。

■ 子どもが3人いて、みんな入院の経験があり都城市の病院だった。

■ 以前は市立病院の小児科に入院させたこともあり助かったが、今は遠くまで行かなければならないので大変。

■ 夜の具合が悪くなった時、都城市の医師会病院に行くように言われた。

■ 安心して受診できるように市立病院に専門医を揃えて充実させて

ほしい。

■ 医療費が中学校卒業まで無料になるというが、コンビ二受診にならないか。小児科が混み合うのが心配。

■ 小学生の医療費と同じ800円の自己負担がある。小学生に拡充した時も心配されたが、コンビ二受診にはなっていない。

■ 医療費制度の補助よりも予防接種を無料にしてほしい。インフルエンザの予防注射は2,000円程度かかる。無料になれば接種率も高まると思う。

■ 出された意見については、委員会等で活用していく。



地区別自由意見

西小林中学校区

- 防犯灯の電気料について、九州一安心安全なまちを進めるのであれば、市が負担すべきでは。今後、議論していきたい。
- 防犯灯の電気料について、九州一安心安全なまちを進めるのであれば、市が負担すべきでは。今後、議論していきたい。



須木地区

- 教師の負担を考えると学校での部活動の制限をした方がいいのではないか、また地域ぐるみで支援をすべきではないか。
- 部活動指導員を外部から確保し教師の負担を軽減する方法を試行的に行うことになった。

細野中学校区

- 選挙の際に移動投票所を実施してほしい。
- 出された意見は当局に伝える。

南小学校区

- まち協などの活動で住民が自由に使える集会所を、空き店舗や閉鎖した幼稚園などを活用できないか。
- 元気なまちづくり補助金（自己負担10%）を活用できるので、まち協で議論して市に要望していただきたい。



東方中学校区

- 行政や地区での配布物が多いので、みんなが読みやすいように「はなみずき」を15日配布にしてほしい。
- 広報広聴委員会でも検討していく。



三松中学校区

- ブロック塀の事故があった。通学路になっている個人宅に指導してほしい。
- 出された要望は当局に伝える。

永久津中学校区

- 水素の会社ができているが、ご存知か。科学的な面もあり怖いところもあるが。
- 当局から地区住民説明会が行われている。議会としても注視していきたい。



委員会審査資料と風景

小林小学校区

- 八幡原は高齢者が多い地区なので投票所をつくってほしい。
- 当局に伝える。

子育て世代 自由意見

小林市役所

■ 五ヶ瀬町の中高一貫校のような学校を小林市に設置できないか。議会からも要望してほしい。

■ 出された意見については、委員会等で活用させていただく。



KITTONばやし

■ 観光を言うがリゾートホテルがない。

■ 出された意見については、委員会等で活用させていただく。

TENAMU 交流スペース

■ TENAMUビルに今日初めて来てみた。このスペースは非常に入りやすく子ども達はよく来ていて「すごくいい」と言っている。

■ 木育スペースもあり人気がある。まちなかの図書空間やおしゃれなカフェをはじめ、キッチンスペースやフードラボ、雨の日の遊べる空間など多く取り込まれている。是非これからも利用していただきたい。



木育スペース

○議会への提言・疑問・質問などお寄せください。

○今回の「はなみずき」で関心のある記事や感想があればお書きください。また、もっと読みたくなるような「アイデア」があればお寄せください。

**議会だより「はなみずき」
読者モニターに応募します。**

住所	
氏名	
連絡可能な電話番号	

「はなみずき」の読者モニターに なりませんか？（募集）

活動内容

- ①「はなみずき」の編集に対する意見や提案の提出
- ②「はなみずき」の編集に関する意見交換会への出席（年1回以上を予定）
- ③「はなみずき」に関するアンケートや調査への回答

人数と期間

- 募集人数 10人以内
任期 2年以内
資格 ①「はなみずき」の編集に関心があること
②中学生以上
③市内居住の方、市内で働いている方、市内で学んでいる学生
④議員や常勤の公務員ではないこと
- 謝礼 意見交換を行った場合には予算の範囲内で謝礼を支給
意見提出の際の郵便代などは議会が負担いたします

応募方法

添付のハガキに、①住所 ②氏名 ③連絡可能な電話番号を記入のうえ、議会事務局あてに郵送でご応募ください。

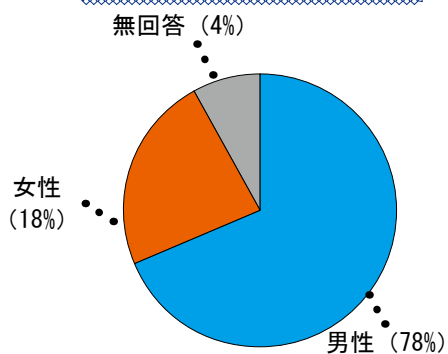
募集期間

平成30年12月 3日（月）小林市議会必着
※応募された方には、「はなみずき」に関するアンケート等をお送りします。その後、要綱に基づき選考します。

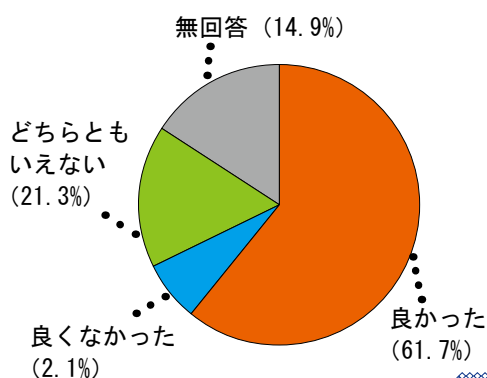
議会事務局 〒886-8501 小林市細野300番地
電話 23-2475（直通）FAX 23-0303
Eメールアドレス k_gikai@city.kobayashi.lg.jp

アンケート調査から分かること

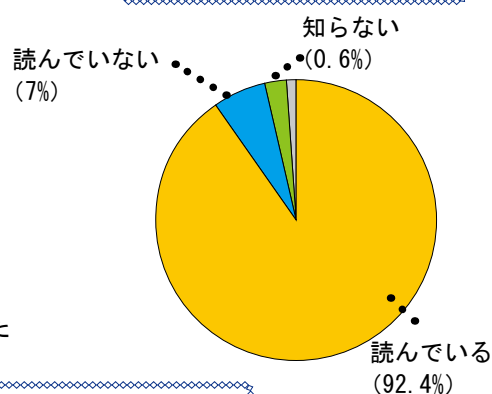
参加者の男女の割合



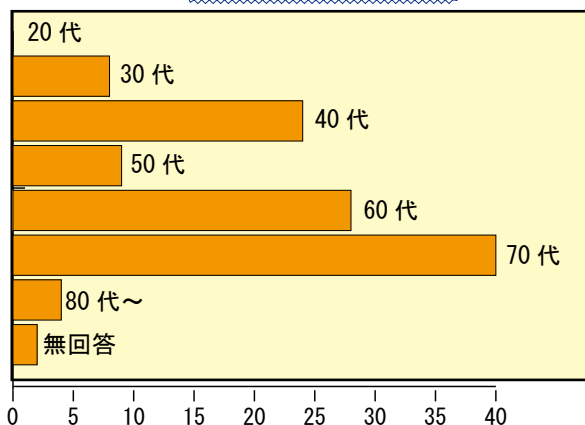
意見交換会の評価



はなみずきについて



参加者の年齢層



「良かった」という方の意見

- 直接市民に語りかけてもらい、いろいろと情報も知ることができた。
- 自由に意見交換ができ、日ごろ活かせることが共有できる。
- 素晴らしい取り組みで、ざっくばらんで何でも話せて良いと思いました。
- 「プラの分別について」というのが良かったと思う。意見がよく出ていて「みんな、考えている」と思いました。
- 子育て世代について、いろんな方の意見を聴いてみたかったので参加しました。参加して良かったです。

「自由意見」から

- 幅広い世代が参加したくなる雰囲気づくり、呼びかけを。
- とてもよいことだと思うので続けてほしい。市民の声をいろいろな角度で聴いたり、議会の報告を知らせたりすることが大切。
- 参加者がもっと多ければ、多様な意見が聴けただろうと思うと少しさびしかった。

「良くなかった」「どちらともいえない」と答えた方の意見から

- もっと気軽に話し合える座談会にしてほしい。
- 自分に関するテーマではなかった。
- 要望が多いが、発展的な意見が少なかった。

料金受取人払

差出有効期間
平成31年7月24日まで
(切手を貼らずにお出しください)

郵便はがき

886-8790

(受取人)

小林市細野300番地

小林市役所 議会事務局

広報広聴委員会 行

(はなみずき 2018.11.15 臨時号)

ふりがな
ご氏名

※「はなみずき」に掲載させていただく場合に、イニシャルやペンネームをご希望される場合はご記入ください。

ご住所

お電話 ()-()-()